

大洲のええもん全国にPR オンラインツアー開催

オンライン会議システム※Zoom (ズーム) を活用したオンラインツアーが8月29日(土)、大洲市で行われました。

このツアーは、新型コロナウイルス感染症の影響で、都道府県をまたぐ移動が気軽にできない中、大洲市の魅力を多くの人に発信し、コロナ収束後の誘客につなげようと初の試みとして実施しました。当初の募集人数を大きく上回り、東京や愛知など県内外から52人が参加しました。また、タレントのやのひろみさんが出演し、ツアーをさらに盛り上げました。

※リアルタイムメッセージとコンテンツ共有が可能な企業向けビデオ会議のこと (ホームページから抜粋)



ありともやすのり
火縄銃について解説する有友泰範さん



志ぐれを食べる姿を配信するやのひろみさん

参加者はパソコン、スマホ、タブレットを使ってツアーに参加し、大洲城をはじめ、臥龍山荘や養老酒造、肱川河川敷など合計8カ所をリアルタイムで巡りました。参加者の自宅には、事前に志ぐれやいもたき、みかんジュースなどの大洲満喫オリジナル特産品セットが届いているため、各スポットを巡る映像を見ながら大洲グルメも楽しんでいただきました。

ツアー終了後は二次会としてZoomを開放し、ツアーに出演した生産者と参加者の交流も行われました。



オンラインツアーで配信されていた画面



ツアーはみだし! 大洲満喫セットの内容

今回は、「日本三天芋煮」で知られる大洲市、山形県中山町、島根県津和野町の芋煮・いもたきを楽しむことができるオンラインツアーを開催します。まず大洲市・津和野町・中山町それぞれのツアーを10月から11月中旬にかけて各3回行い、各市町の芋煮ツアーに参加することができます。また、11月14日(土)には、1日で3市町を巡ることができるツアーを行います。詳しくは市公式ホームページに掲載していますのでご覧ください。

(QRコードを読み取ると該当ページに移ります)



【問い合わせ先】

商工業課営業戦略係

☎ 24 1722

高齢者叙勲



瑞宝双光章

うね たか し さん
畦 田 隆 志 さん
(柚木)
元公立中学校長

畦田さんは、長年にわたり教育業務にご尽力されたご功績により、このたび「瑞宝双光章」を受章されました。



瑞宝双光章

よし つき さん
吉 月 榮 敏 さん
(北只)
元八幡浜公共職業安定所長

吉月さんは、長年にわたり労働行政事務にご尽力されたご功績により、このたび「瑞宝双光章」を受章されました。

脱藩の道を歩み、龍馬^{りょうま}の偉業をしのぶ

第32回わらじで歩こう坂本龍馬脱藩の道が9月27日(日)、河辺町で行われました。

県外からの参加者を含む約120人が、Aコース(榎ヶ峠^{えのきがとうげ}～泉ヶ峠^{いづみがとうげ})とBコース(河辺ふるさと公園～泉ヶ峠)の2コースに別れて歩きました。参加者の1人で、第1回から欠かさず参加している細川幸英^{ゆきひで}さんは「11連休を取り、このイベントのために宮城県から参加しました。コロナ禍で開催されるかどうか



細川幸英さん



か不安でしたが、開催されると聞いて安心しました。私自身が龍馬に憧れていることも参加している理由の1つですが、大洲市が好きで、河辺町の人たちは人柄がよく、大事にしてくださるので毎回参加しています。これからも参加していきたいと思います」と述べました。

参加者は、出立式で完全踏破宣言を行い、約150年前の坂本龍馬が脱藩した河辺の道を、龍馬に思いを馳せながら、それぞれの思いを込めて踏破しました。

第6回鹿野川湖力ヌー大会

第6回鹿野川湖力ヌー大会が、9月26日(土)、鹿野川湖漕艇場そうていじょうで開催されました。

平成29年に開催された愛顔えがおつなぐえひめ国体のカヌースプリント競技会の開催記念大会として、また、愛顔えがおのスポーツフェスティバルイベントとして開催され県内外からアスリート47人が出場しました。

当日は晴天となり絶好のコンディションの中で、水面みなもには力を込めたパドルさばきからの水しぶきが舞っていました。



最年少出場選手 松盛葵まつもり あおい 今大会デビュー戦 選手(小学校1年生)



かわとまちが融合した空間

肱川かわまちづくりの社会実験が9月27日(日)、肱川橋上流の肱南ピクニックランド横で実施されました。

会場には、水上ステージが設営されライブイベントなどが行われ、カヌーサップ体験やひじかわ遊覧船に乗船して川面からの風景を味わうことができました。また、地元ミュージシャンリポート ピクニック マーケットによる地域イベントとして「Reboot Picnic Market」が開催され、肱川を身近に感じながら多くの家族連れで賑にぎわいました。



「Reboot Picnic Market」会場



水上ステージ 地元ミュージシャン(寺岡孝二こうじさん) カヌーサップ体験、遊覧船乗船

愛媛県産の魚を学校給食で

9月25日(金)、愛媛県内で水揚げされた「タイ」が市内小中学校の給食材料として使用されました。この事業は、愛媛県漁業協同組合が主体となって、愛媛県産の水産物の流通確保と児童生徒への魚食普及推進のため実施されました。

この日「タイ」は南蛮漬けとして料理され、このほか「ブリ」が来年の3月まで定期的に提供される予定です。

愛媛県産の「タイ」を食べた感想について「とてもおいしい」、「魚は苦手だけど、このタイはおいしい」、「魚は好きだけど酢が嫌い」と笑顔で答えてくれました。



「とてもおいしい」と言って食べる長浜中学校1年生

ネット販売支援セミナー開催

インターネット販売を検討している大洲市内の事業者、生産者向けのネット販売支援セミナーが8月19日(水)、21日(金)、31日(月)に大洲市役所で行われました。

今回のセミナーは、新型コロナウイルス感染症に伴う行動自粛などの影響を受けている事業者の販路拡大を支援するために開催されました。

来年2月まで個別相談を受け付けています。



【問い合わせ先】 商工産業課営業戦略係
☎24-1722

来年もよろしくウ
～鵜感謝祭～

令和2年度のうちいシーズンが終了し、活躍した鵜をねぎらう鵜感謝祭が、10月1日(木)、肱北河原で行われました。

今年で63年目を迎えた大洲のうちいは、新型コロナウイルス感染症の影響により、観覧客数が814人でした。

参加者は、来年のうちいの盛況を祈願しながら、鵜にエサを与えていました。



新谷中学校屋内運動場をお披露目

新谷中学校屋内運動場（平成31年3月着工、令和2年7月末竣工）のお披露目会が9月24日（木）に行われました。

10月号でお知らせしたとおり、改築前の屋内運動場は新谷出身の建築家である松村正恒（まことかね）さんが設計したものです。特徴的な形状を再現した屋根組には、大洲市産のヒノキが使用されています。



大洲市産の木材が使われている屋根組

松村さんは大正2年新谷町に生まれ、農地開発営団などに勤務したのち、愛媛に帰省しました。平成5年2月に急逝する直前まで、現役の建築家として活動していました。改築前の新谷中学校校舎（昭和30年竣工）も松村さんが設計したものでした。代表作である八幡浜市立日土小学校の中学校舎と東校舎は、平成24年に国の重要文化財の指定を受けています。

整備内容

構造	延床面積
鉄筋コンクリート造 一部木造2階建て	1,091.78㎡

新しい屋内運動場は、延床面積が約370平方メートル広くなったことで、バスケットボールの競技ライン外側に2メートル以上の安全領域を確保することができるようになりました。多目的トイレはオストメイトに対応し、ベビーチェアやベビーシートも設置され、多くの人が利用しやすい施設になっています。

また、太陽光発電・蓄電池を設置し、災害時には照明や非常用コンセントで使用することができます。さらに、雨に濡れることなく物資運搬ができるポーチも造られ、災害時に避難所として活用できる施設となっています。



車を駐車し物を運搬できるポーチ



ベビーチェア、ベビーシートが設置された多目的トイレ

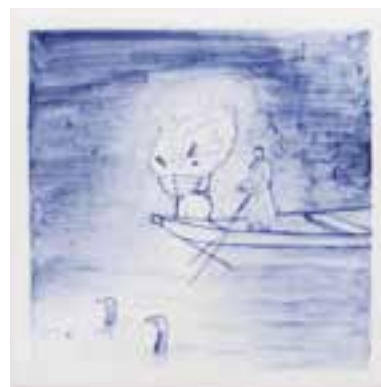
肱川橋北観光トイレが9月30日(水)に完成しました。このトイレは、JR伊予大洲駅から肱南地区を結ぶ観光動線上にあり、観光客の利便性・快適性、観光誘客促進、地域住民の生活衛生環境の向上を図るために整備されました。

トイレ側面には、砥部焼を使用した「富士山」、「臥龍山荘」、「うかい船」などの壁画が設置されています。



木造平屋建て 29.81㎡

肱川橋北観光トイレ完成



トイレ側面に張り付けられた砥部焼の富士山、臥龍山荘、うかい船

野鳥

マミジロタヒバリ
(眉白田雲雀)
スズメ目セキレイ科
全長 18cm



東アジアで繁殖し、越冬のため赤道近くの東南アジアに渡る際、日本各地で観察される旅鳥です。開けた所で生活するためヒバリの様な色合いをしていますが、実はセキレイの仲間、田んぼでよく見かけるためタヒバリと名前が付いたようです。ほとんどが、日本海側で観察されますが、大洲市やその近辺でも、まれに目撃されています。地味な色で身を守りそれ故に発見しにくく、実際には数多くの個体が訪れているのかも知れません。それでも、野鳥たちは1億5千万年という長い月日乗り越えて命を繋いでいます。先の読めない毎日が続いているようですが、つつましい日常がいかに幸せであるか、今回の世界的に流行している新型コロナウイルスによって思い知らされました。世の中には、100%安全なものは何もなく、一歩間違えれば人類さえ太刀打ちできないものが隣り合わせだということを知るべきだと思いました。

NPO法人かわうそ復活プロジェクト

文化財

宇津のサザンカ
大洲市指定天然記念物
個人所有



このサザンカは、菅田町宇津地区の肱川左岸に所在し、近くには国登録文化財である「大野家住宅長屋門」があります。樹高は約10m、枝張りは東西約11.5m、南北約14mになり、樹齢は約100年と推定されています。開花は10~12月ごろで、花びら5枚で白色単弁の花を多数つけます。

生垣としてよく植栽されるサザンカですが、こうした園芸品種は紅色、桃色などの花を咲かせるのに対し、この木のような野生のサザンカは白色の花を咲かせます。

この木は、約3km南東にある県指定天然記念物「森山のサザンカ」に匹敵する大きさであり、また、愛媛県が自生サザンカの北限域に位置することから、貴重なものといえます。

(昭和37年11月3日指定)

サウダージ (あの頃)



広報肱川 昭和30年 第2号表紙



昭和30年12月20日発行
肱川(旧肱川町)

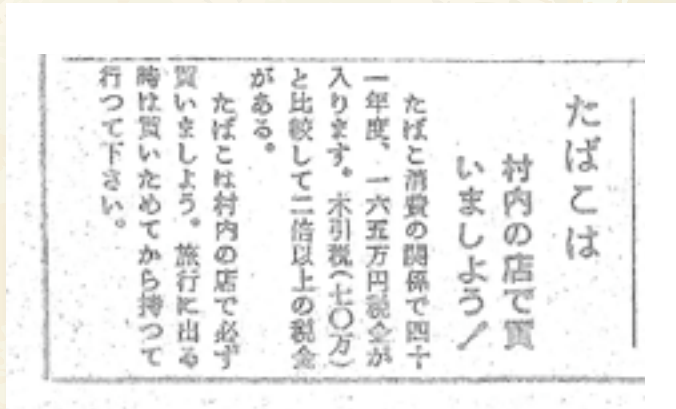
【昭和31年度成人式の催し】

一月十五日には例年通り「成人式」を行い、心身共に健康な成人として 又社会人としての第1歩を踏みだす青年たちへ祝福の式典をあげる。

○記念品の贈呈 ○記念撮影 ○記念講演

○簡素な祝宴その他の催しがあり、米、小豆など婦人会をあげて協力寄附をいただき、心づくし手作りの餐食が用意される。

多くの町民が新成人者のために料理をつくってお祝いしていた様子が見えます。 ㊤



河辺公民館報 昭和42年 第1号表紙



昭和42年4月15日発行
河辺村公民館報(旧河辺村)

【たばこは 村内の店で買いましょう!】

たばこ消費の関係で四一年度、一六五万円の税金が入ります。木引税(七十万)と比較して二倍以上の税金がある。

たばこは村内の店で必ず買いましょう。旅行に出る時は買いためてから持って行ってください。

郷土を愛する切実な願いが感じ取れます。 ㊤